

本資料の活用の仕方

1 インターネットや携帯電話を安全に利用するために

この章では、インターネットや携帯電話を安全に利用するための留意点について述べています。指導にあたる教員を対象に作成しました。

2 これだけは知っていて欲しい「インターネットや携帯電話の利用の常識」

この章では、情報社会で知っておくべきルールやマナーについて11の事例を示しました。事例ごとに、指導のポイント（教員対象）と、子ども向けの配付資料やワークシートで構成しています。指導にあたっては、指導のポイントをよく理解のうえご活用ください。なお、配付資料は、中学生、高校生を対象に作成しました。

3 ホンネで語り情報社会を学ぼう（構成的グループエンカウターの手法で）

この章では、情報社会を生き抜くための実践力を育成するための手法として、5つの事例を示しました。

社会科、技術・家庭科、特別活動、道徳、総合的な学習の時間、教科情報等の時間に指導することを想定し、構成的グループエンカウターの手法を用いて作成してあります。



4 資料の活用にあたって

(1) この資料は、次のような活用場面を想定して作成したものです。学校の実情に合わせて、コピーして配付するなどしてご活用ください。

校内研修で	授業で	保護者会で

(2) デジタルデータは、栃木県総合教育センターWebページに掲載されていますので、学校の実情に合わせて、加工するなどしてご活用ください。

Webページアドレス : <http://www.tochigi-c.ed.jp>